

ひまわり苑 便り

秋田
第120号

平成30年5月21日発行（年4回発行） 発行人 管理者 小野 一也

〒010-0401 秋田県男鹿市野石字大場沢下1-11 TEL 0185(47)2311 FAX 0185(47)2220

Eメールアドレス：wakafuku@beach.ocn.ne.jp URL：http://wakafuku.ec-net.jp



3月の晴れた日、
穏やかな南風が笑顔を運んでくれました。

男鹿市宮沢海岸にて

ひまわり苑開設30周年を祝う会



4月1日、保護者、地域の皆様に支えられ、当苑もめでたく開設30周年を迎える事ができました。当日の記念式典では、30周年という区切りにあたり、施設運営に多大の貢献をいただいた、ひまわり苑保護者会の長年の功勞に対して、またこの度、2月に完成した、医務保健室等増築工事にあたり、ご尽力くださった方々への感謝状の贈呈。勤続30年の役員・職員に対しての表彰が行われました。式典の最後には、利用者を代表して伊藤清一さんの万歳三唱で、これからのひまわり苑の発展を祈願しました。



久しぶりに着るスーツで、ちょっとサイズが合わなくなってしまった利用者さんもいたようです(笑)



ひまわり苑30周年を祝うため、保護者、ボランティアの皆様、関係者の沢山の方々から参加していただき、会場となったひまわり苑体育館は、満員御礼となりました。いつもありがとうございます。



式典の最後はみんなが百歳まで、ひまわり苑で元気に過ごしてほしいように万歳三唱！
ひまわり苑利用者を代表して伊藤清一さんが音頭をとりました。
「ばんざーいー」
「ばんざーいー」
「ばんざーいー」

ひまわり苑開設30周年祝賀昼食会

ひまわり苑体育館が大宴会場に！



ひまわり苑30周年を祝う会を終え、評議員・加藤誠司さんの乾杯のご発声により祝賀昼食会が始まりました。

豪華な折詰弁当を食べながらしばし歓談ののち、ひまわり苑利用者が毎朝の健康作りのため行っている、ひまわり苑踊り講師の山田清子さんが振付をしてくださった『365歩のマーチ』を会場の全員で行い、最後にひまわり苑苑歌を歌いました。

豪華な料理に利用者の皆さんも大満足です



ひまわり苑で苦情解決相談員をしていただいている笹川さん、小玉さん。いつもありがとうございます。

会場の皆さんと一緒に365歩のマーチを踊りました

来賓の方々も元気に踊ってくださいました

ステージで踊りを披露する利用者



次回のひまわり苑の記念式典も、皆が元気で迎えられますよう、利用者の皆さんと共に、職員一同健康には十分に気を付けて生活していきたいです。

開設三十周年記念事業 医務保健室・静養室増築工事

新しい医務室が出来ました

医務保健科長 佐藤 久美

今までの医務室は狭く血圧測定や点眼処置等で医務室に来た利用者の方々は、廊下に立って待ってもらっている状況でした。処置を終えた利用者さんも医務室内で混雑してしまう為、退出する際には利用者さん同士が接触し転倒する危険性がありました。新しくなった医務室は利用者さんの動線も広くなり、朝のラッシュアワーのような混雑やそれに伴う喧騒もなくなり、今ではゆっくりと接することが出来るようになりました。

また、突発的な状況があっても必要な医療器具や、材料が整理されたスペースに置けたことによりスムーズに取り出すことが出来るようになりました。

以前は物置と化していた静養室も今度は広々とした清潔感溢れる部屋が増築され、2月に苑内で発生したインフルエンザの際も隔離体制が整い蔓延するといった事態は避けられました。

今後も、新しく生まれ変わった医務室と静養室を活用し利用者の皆さんが毎日明るく元気に過ごせますように努力したいと思います。

心配な事があったらいつでも話に来てくださいね。



医務室では、朝と夕方点眼や、血圧測定、軟膏塗布等が行われています。多い日になると約30人の利用者さんと混み合うことがあります。



新しい医務室は、広々としており、車椅子で入ってもらくらく移動です。ゆったりとした気持ちで、看護師との会話も弾みます。



広くて清潔な静養室は、4人がゆっくりと休めます。新しい静養室のおかげで、先日のインフルエンザの際は、早急に対応でき拡散を防ぐ事が出来ました。



増築棟廊下。医務室を挟んで静養室が2部屋ずつあり、綺麗なトイレや洗面所も完備されています。大きな窓で日も良く入り、とても気持ちが良いです。

節分

2月2日、節分行事が行われました。新しく出来た医務室の更なる活用とひまわり苑の発展、そして利用者さんと職員の無病息災を願いながら今年の年男・年女が豆を撒きました。たくさん福が舞い込むといいですね。



大きな声で「鬼は外～福は内～!!」



年男年女、厄年の皆さん。
鬼さんもつい笑顔。



「還暦・厄年払い」

2月1日、男鹿市角間崎にある稲荷神社にて、金子貴博さんが42歳の厄払いを、田中昇さんと木村幸以さんが還暦の厄払いをしてきました。

一人ずつ丁寧に祝詞をあげて頂き、玉串をお供えしました。頂戴したお札はみなさんの居室にお供えたので、一年間厄を払ってくれることでしょう。

厄払いの後は恒例のお食事会です。レストランで美味しい料理を食べ、すっかり厄を落としましたようで笑顔があふれていました。



「訪問歯科検診・ 口腔ケア指導」

3月7日、わかみ歯科クリニックの小玉医師と歯科衛生士のみなさんが来苑し、歯科検診とブラッシング指導をしてくださいました。

ブラッシング指導では磨き方はもちろん、個々の口腔状態にあった歯ブラシの選び方など、わかりやすく丁寧に説明してくださいました。



ウィンター レクリエーション&新年会

皆さんが楽しみにしていた、ウィンターレクリエーションと新年会が2月6日に行われました。ウィンターレクリエーションでは、重さ当てゲームと玉入れの2種類のゲームが行われ、苑で収穫していたジャガイモが重さ当てゲームで使用されました。ジャガイモを収穫している作業班が有利かとも思われましたが、リハビリ班や認知機能班の利用者もなかなかの凄腕で支援員と一緒に、指定された重さに近い方がたくさんおり大盛り上がりでした！また昼食を兼ねた新年会では、カラオケ大会とビンゴ大会が行われ、景品として出された大きなぬいぐるみにみんな大喜びでした。



重さ当てゲーム

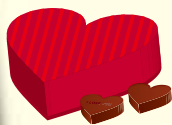


玉入れ競争



劇団・岬一家

3月14日に男鹿観光ホテルで行われた大衆演劇を見に行ってきました。美味しい昼食を堪能し、観劇と歌謡ショーでは大笑いして帰ってきました。ホワイトデー当日ということもあり、全員へチョコのお菓子のサプライズプレゼントもありました。



募金

12月に秋田県知的障害者福祉協会「私たちも参加しよう募金運動・とりまとめ会」の贈呈式に今回も参加させて頂きました。少しでも何かの役に立てたら嬉しいです。

ニューフェイス紹介

新井 修 子さん (39歳)
平成30年3月8日 入所



よろしくお願いします。

退所者

前嶋 康 子さん
平成29年12月18日 退所
吉岡 利 晴さん
平成30年3月7日 退所



退職

平成30年2月28日付
支援員 松岡 恵子
平成30年3月31日付
支援員 加藤 久

採用

平成30年3月19日付
調理員 佐藤 美奈子
平成30年4月1日付
支援員 石山 諒